

田村市における避難指示区域の最近の動向について

平成25年10月1日
内閣府原子力被災者生活支援チーム

医療施設

- 医療施設は、都路診療所、都路歯科診療所が平成23年7月から再開済み。
- 都路診療所において、国の帰還・再生加速事業(復興庁)により他地域からの医師派遣も実施しており、都路歯科診療所を含め震災前の3科体制(内科、外科、歯科)に整形外科を加えた4科体制となっている。
- 巡回バスが都路内および船引仮設住宅を巡回。
- さらに、医師会の協力や地域医療再生基金(厚労省)の活用により、平成25年度を目途に市中心部(船引)に夜間診療所が新規開設予定。

コンビニエンスストア

- 平成25年9月24日、田村市・復興庁からの要請により、セブン・イレブンが都路地区の避難指示解除準備区域内を含めた移動販売を開始。毎週月曜日から金曜日まで営業し、午前11時から午後5時ごろまで避難指示解除準備区域内を含めた10数か所を巡回。
- 買い物にお困りの住民の方々や、復興作業に携わるの方々への買い物支援サービスとして、おにぎりやお弁当、サンドイッチ等のデイリー商品をはじめ、ソフトドリンクやカップ麺等の加工食品、アイスクリーム・冷凍食品、日用雑貨等を販売。
- また、別途、都路地区(旧緊急時避難準備区域)へのコンビニエンスストア(固定型店舗)の出店を検討中。

健康相談

- 「ふるさとへの帰還に向けた準備のための宿泊」(平成25年8月1日から実施)にあたり、新型の個人線量計の貸与を受けている住民の方々(19世帯38名)に案内状を送付し、個人線量計で得られた測定結果を用いて9月21日に第1回健康相談会(6世帯9名が参加)を開催。
- 福島県立医科大学から講師を招き、住民の方々のふだんの行動と被ばく線量との関係などを解説し、健康への不安、疑問に関する相談に対応。
- 今後も住民の状況、ニーズを踏まえつつ随時開催を予定。